

pick-up contents on this issue

P1 特集

「本学の就職と教職」

P2・3 Campus Archive

キャンパス・アーカイブ 2015年9月～2016年3月までの出来事

P4

University & College News 学部・学科ニュース

P5 Give Me Five!

クラブ・サークル・学生たちの活躍

P6 personal history Keyword

3月は卒立のシーズン。本学でも夢をつかんだ学生たちのうれしい知らせがぞくぞくと届いています。

今年度の就職状況、就職・教職の支援体制、就職活動前に身に付けておくべきことを、佐藤至英キャリア支援センター長と松村憲治教職センター長に伺いました。

3月は卒立のシーズン。本学でも夢をつかんだ学生たちのうれしい知らせがぞくぞくと届いています。

今年度の就職状況、就職・教職の支援体制、就職活動前に身に付けておくべきことを、佐藤至英キャリア支援センター長と松村憲治教職センター長に伺いました。



佐藤 教職以外の就職率は学科によつてばらつきはあります。が、全体で80%前後です。まだ求人募集をしている企業もありますし、福祉施設では年度末で退職する職員の欠員を埋めるために募集がかかりますので、まだ数字は伸びるでしょう。

佐藤 それぞれの支援対策で力を入れていることを教えてください。

佐藤 教員採用候補者選考検査対策講座(以下、対策講座)は、1年次から受講できるようになっています。3年次から始まる面接指導は全学科の教員にお願いして、面接官役になつていただいています。教育経験者だけでなく、別な視点を持つ社会人経験者からもアドバイスをもらえるのは、さまざまな学科を有する本学ならではだと

平成26年度 卒業生 就職率・進路決定率 [平成27年5月1日現在]

*平成27年度の就職率・進路決定率は平成28年5月に確定します。

北翔大学

学 部	学 科	卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数	進路決定率
人間福祉	地域福祉	38	34	34	100.0%	0	100.0%
	医療福祉	13	11	10	90.9%	1	91.7%
	福祉心理	35	28	25	89.3%	3	90.3%
人間福祉学部合計		86	73	69	94.5%	4	94.8%
生涯学習システム	芸術メディア	56	36	36	100.0%	4	100.0%
	学習コーチング	46	44	44	100.0%	0	100.0%
生涯学習システム学部合計		102	80	80	100.0%	4	100.0%
生涯スポーツ	スポーツ教育	180	161	158	98.1%	7	98.2%
生涯スポーツ学部合計		180	161	158	98.1%	7	98.2%
大 学 合 計		368	314	307	97.8%	15	97.9%

*上記の大学における「卒業者数」には、前学期卒業生7名を含む。

北翔大学短期大学部

学 科	卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数	進路決定率
ライフデザイン	25	20	18	90.0%	2	90.0%
こども	127	111	111	100.0%	9	100.0%
短 大 合 計	152	131	129	98.5%	11	98.6%

*上記「就職率」は、就職希望者に対する決定率、「進路決定率」は、就職・進学希望者に対する決定率です。

平成28年度教員採用候補者選考検査 第2次選考合格者数 118名 *平成28年2月19日現在 (卒業生も含む)

佐藤 学生の間に、たくさん経験を積んでほしいですね。社会に出るとコミュニケーション力が必要になります。タイプの異なるいろいろな人と出会い、コミュニケーション力を磨いてください。

佐藤 最後に就職活動を控える学生に向けてメッセージをお願いします。

愛 互いの違いを理解したうえで取り結ぶられる平和を希求する心、友情、協調性。他者への深い理解と柔軟で柔軟な精神の育成。

教育理念

「愛と和と英知」

学校法人浅井学園は、人間関係の基本として大切な「愛」と「和」を教育理念に掲げて70年の歴史を刻んでまいりました。近年、大学としてさらに「英知」を加え、確かな知識に裏打ちされた教育の拠点を目指しています。

「教育理念」

学校法人浅井学園は、人間関係の基本として大切な「愛」と「和」を教育理念に掲げて70年の歴史を刻んでまいりました。近年、大学としてさらに「英知」を加え、確かな知識に裏打ちされた教育の拠点を目指しています。



「女性の社会的地位の向上を目指し、女性にふさわしい職業的技能と幅広い教養を身につけた、自立できる社会人の育成」

建学の精神

キヤリヤ支援センター長
佐藤至英

生涯スポーツ学部
スポーツ教育学科 教授

健康福祉学科では、「介護のしごと1 Dayチャレンジ!」(北海道「介護のしごと魅力アップ推進事業」助成)の第2回目を11月28日(土)に実施しました。今回の参加者は、高校2年生のお二人です。高校に掲示してあったポスターを見て、「介護のしごと」ってどういうものかなあ?見てみよう!と、参加してくれました。



1Coin 朝食週間 1日目 10月 28日

あったか★朝ごはん



あさりと小松菜は鉄分＆カルシウムが豊富。朝ごはんに取り入れて1日元気に!



- 参鶏湯風スープごはん (もち麦ごはん又は白飯)
- 小松菜とあさりのお浸し ●フルーツ
- 牛乳

《3日目メニューの栄養価》
エネルギー 868kcal / たんぱく質 26.5g
脂質 29.5g / 塩分 3.5g

健康福祉学科では、「介護のしごと1 Dayチャレンジ!」(北海道「介護のしごと魅力アップ推進事業」助成)の第2回目を11月28日(土)に実施しました。今回の参加者は、高校2年生のお二人です。高校に掲示してあったポスターを見て、「介護のしごと」ってどういうものかなあ?見てみよう!と、参加してくれました。

最後の振り返りの時間には、高校生の「どうして介護のしごとを選んだのですか?」「これまで介護のしごとを続けてこられたのはどうしてだと思いませんか?」といふ質問に、お二人の施設職員が真剣に答えて下さいました。また、「今日の体験から、普段の生活の中でちょっと困っている高齢者の方に、声を掛けたり手を差し伸べたりしてくれたら、嬉しく思います。」というメッセージをいただき、参加者みなで心に刻みました。

第2回目を実施しました

『介護のしごと1 Dayチャレンジ!』



毎回好評の「食生活改善運動(1COIN朝食週間)」を10月28日(水)～30日(金)の3日間、PAL4階学生食堂で実施しました。朝食は1食100円で、毎日150食を提供しました。食生活改善運動は、江別市内4大学と1短期大学の共同企画で、今回もJA道央と北海道米販売拡大委員会のご協力により江別産米を提供していただきました。

「1COIN朝食週間」好評の内に終了

1Coin 朝食週間 1日目 10月 29日

おなかすっきり★朝ごはん



ひじきの鉄分は鶏レバーの6倍、豆や野菜をプラスするとタンパク質とビタミンが取れます。



- ゴロっとポテトのスープカレー
- 豆とひじきのサラダ ●具だくさんスープ
- フルーツ ●牛乳

《2日目メニューの栄養価》
エネルギー 906kcal / たんぱく質 33.8g
脂質 24.0g / 塩分 3.6g

1Coin 朝食週間 1日目 10月 28日

鉄分プラス★朝ごはん



山椒のさわやかな香りとタレが食欲をそそり、ご飯がおいしい一品です!



- 鶏肉の山椒焼き (もち麦ごはん又は白飯)
- ブロッコリーとさつまいもサラダ
- かき玉汁 ●納豆 ●牛乳

《1日目メニューの栄養価》
エネルギー 806kcal / たんぱく質 41.1g
脂質 19.4g / 塩分 3.4g

図書館は今
協議会総会を開催しました。

日本体育図書館

江別市では、大学の研究機能を發揮したまちづくりを進めるため、地域活性化・地域課題解決の研究成果や大学の特色を活かす日本体育図書館協議会(代表幹事館・日本体育大学図書館)の総会が、6月19日(金)に本学で開催されました。会議の前後には佐藤克之館長、西村弘行学長の挨拶に続き、生涯スポーツ学部の山本敬三教授による講演「スキーヤング競技の科学分析で選手を支える」が行われ、現役選手のティクオフ動作分析など最新の研究が披露されました。

会議後は、スポルのクライミングウォールなど本学ならではの設備を見学しました。図書館の生涯学習サポート教室「まなぱっと」では資料展示「本学のスポーツ教育とオリンピック」を見て本学の歴史に触れました。

東京オリンピック開催2年後の1966年、日本初の金メダリスト南浦忠平氏を教授に迎え、北海道・東北で初めての体育大会を開催したことなどを紹介しました。

2回とも大麻地域の自治会の要望により、地区センターやコープの会議室で開講しました。時々受講

者も参加して、大変明るく楽しく、笑い声の絶えない講座となりました。

まるしく、「いつでもどこでも därでも」という生涯学習の理念に適った事業でした。

研究結果や大学の特色を活かした



北翔大学は、NPO法人ソーシャルビジネス推進センター、コーブルビージネス推進センターともに「認知症になりにくいまちづくり宣言」推進本部を結成し、道内市町村へ参加を呼びかけ、連携して認知症予防に取り組む運びとなり、12月8日(火)に記者発表を行いました。

記者参加の模擬介護予防教室の披露、同推進本部長に就任したNPO法人ソーシャルビジネス推進センター理事長の相内俊一氏による認知力チェックをスピーディーに行えるタッチパネルの紹介も行われました。三つの組織ではこれまで、協働して地域で介護

推進本部を結成しました!

予防教室を開催する「地域まるごと元気アッププログラム」を実施してきましたが、今後さらに同宣言に参加する市町村に対しても①認知症の予備軍を見つけるための市民テストの実施、②発症を抑制するための運動教室開催の要請、認知症予防に資する人材の育成など、認知症対策に本格的に取り組んでいきます。



西村弘行学長「ものづくり地域貢献賞」受賞

12月4日(金)に札幌全日空ホテルにおいて、経済産業省主催の第6回ものづくり日本大賞の内「ものづくり地域貢献賞」を西村弘行学長が97年9月に起業化した(株)北海道バイオインダストリーと共に受賞しました。西村学長の発明した2つの特許「ネギ属植物処理物(BRC製法)および「記憶障害改善作用を有する組成物」を活用した商品(タマネギドレッシング類)の売り上げを伸ばし、案件名「旨みと健康成分を増大するBRC製法によりコンディショニング食品市場を創出」したことによりこの度の受賞となりました。



教育文化学部ニュース



芸術メディア学科（3年生以下は芸術学科）4年生による卒業研究発表会が例年通り連続して開催されました。12月中旬の服飾美術による学外発表会（ファッションショーアン・音響・舞台設営に舞台芸術）、1月の舞台芸術の2年目定期公演（衣装は服飾美術）を挟んで、2月には、美術、メディアデザイン、空間デザイン、服飾美術による卒業制作会場に開催されました。たくさんのご来場ありがとうございました。

12月22日（火）にはその総決算として全6グループによる発表が行われ、本学科の2つの軸である臨床心理学・精神保健福祉学の学びを更に深め上げました。

前学期より文献の読み方、データ収集の方法、レポートの書き方など研究の手続きを行っていきました。

テーマを定め、後学期には質問紙調査を行い、研究をまとめて上げました。

12月22日（火）にはその総

決算として全6グループによ

る発表が行われ、本学科の2

つの軸である臨床心理学・精

神保健福祉学の学びを更に深めるものとなりました。

藝術科

卒業研究発表会開催

教育文化学部ニュース

University & College News

学部・学科ニュース

藝術科

卒業研究発表会開催



平成26年からスタートした教育学科は、4月から3年目を迎えます。第1期生も、平成28年度からは専門的な学習としてゼミ活動の開始です。大学生活も半分を過ぎ、それぞれの夢に向かって邁進する時がきました。1年生も大学生活に慣れ、足元を見つめながら、学習や学外での活動に取り組み、次の段階に踏み出そうとしています。

前身である学科の教員採用試験や就職試験は良好な結果となりました。これまで支援を続けた保護者の皆様や学科教員も、学生ともども喜び合っています。今回かなわなかつた学生には、卒業をしても学習を継続してほしいと希望、私たちも卒業生に対する惜しみない支援をしようと考えております。

学生が自ら選択した道を、逞しくもしなやかに進んでいくことを願つてやみません。

育科
教学
夢に向かつて邁進！心理カウンセリング学科
共同研究発表会

生涯スポーツ学部ニュース

スポーツ育科
「健康運動指導士」「社会教育主事」を対象とした「新社会人研修会」の実施健康福祉科
健康福祉
学

「認知症予防を学ぶ」を開催しました

平成27年11月に実施された「健康運動指導士」認定試験に合格率は78%で全国平均を上回りました。資格取得者は、地方自治体が介護予防を目指す「健康づくり教室」などで運動指導を行います。特に、「NPO法人ソーシャルビジネス推進センター」「コープさっぽろ」と連携して実施している「地域まるごと元気アッププログラム（まる元）」事業での活躍が期待されます。4月から北海道内の市町村で社会教育主事などとして勤務する10名と合わせて、学部主催の「新社会人研修会（全8回）に参加し、新社会人として必要なマナーやスキルを獲得し、健康運動指導士・社会教育主事としてふさわしい知識と技術、礼節を備えた人材となることを目指しています。

フン科
イイイ
ラデ学
『千紫万紅』開催



2回戦	2(21-19,21-17)0	宮本・財津(日本体育大学)	勝利
3回戦	2(21-10,21-9)0	岸上・千葉(京都産業大学)	勝利
4回戦	2(21-18,21-10)0	牟田・朝田(龍谷大学)	勝利
準々決勝	2(21-10,21-13)0	大堀・寺田(青山学院大学)	勝利
準決勝	2(10-21,21-22,21-11)1	窓場・宮浦(法政大学)	勝利
決勝	1(21-17,21-23,14-21)2	加藤・柏原(筑波大学)	負け

女子バドミントン部 第66回秩父宮・秩父宮妃杯争奪 全日本学生バドミントン選手権大会《準優勝》

10月9日(金)～15日(木)まで大阪府大阪市で第66回秩父宮・秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会で開催されました。

大会3日目から始まつた個人戦、女子ダブルスでは野村有美(生涯学習システム学部4年)・本田恵利奈

(生涯学習システム学部4年)組が準優勝することができました。昨年はベスト8という結果でしたが、大学最後の全国大会で個人(ダブルス)2位という成績を収めることができました。皆様のご支援・ご声援、誠にありがとうございました。

今年度初めて、フィリピンのカオハガン島で多文化理解体験研修が実施されました。1991年に日本人の崎山克彦氏が島全体を買い取り、自然と共に生して暮らす「何も

なく豊かな島」として注目され

ています。中は3年生、午後は4年生のクラスを対象に団工の授業を一緒に行いました。学生と児童とのコミュニケーションは英語と覚えたてのビ

サヤ語ですが、絵を描いたり、身ぶり手ぶりで通じ合いました。事前に準備していた授業計画通りに進行し、日本から持つていったクレヨンは子供たちに大好評でした。事前

に楽しんで描いていました。また、1日ホームステイで「持続可能な」生活を体験したり、熱帯珊瑚礁保護や海洋環境海洋生物

保護など地球環境保護活動を学んだりと、非常に中身の濃い充実した研修を終えて帰国しました。

力オハガニ島研修6日間

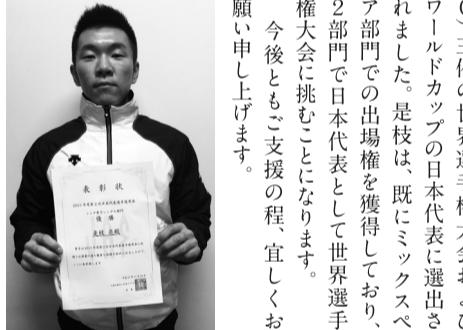
初めてのフィリピン

選手権大会《準優勝》



Give Me Five!

Club, Circle and Other Activities クラブ・サークル・学生たちの活躍



念体育館において「日本代表第二次選考会」が開催され、是枝亮(生涯学習システム学部4年)が男子シングルス部門で優勝しました。この結果、是枝は、来年6月に韓国で行われる国際体操選手権(G)主催の世界選手権大会およびワールドカップの日本代表に選出されました。是枝は、既にミックス部門で日本代表として世界選手権大会に挑むことになります。今後ともご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

日本代表第二次選考会で優勝！



11月29日(日)に福岡市の九電記念体育館において「日本代表第二次選考会」が開催され、是枝亮(生涯学習システム学部4年)が男子シングルス部門で優勝しました。この結果、是枝は、来年6月に韓国で行われる世界選手権大会に2年連続出場しました。皆様のご支援・ご声援、誠にありがとうございました。

日本代表第二次選考会で優勝！

音楽コンクール出場

日本クラシック音楽コンクール

日本クラシック音楽コンクールは、25年の歴史がある音楽を志す学生、セミプロにとってプロの音楽家として活動する登竜門の一つです。

各地域での地区大会、北海道では同大会での優秀者のみが東京で行う全国大会へ選出され技能を競うコンクールです。

本学関係では過去に打楽器クラリネット、フルート、ユーフォニアム、チューバ、サクソフォン等の楽器履修者が全国大会で優秀な成績を残しており、今回は以下の2名が出席しました。

柏崎絢(生涯学習システム学部4年)

藤野一輝(生涯学習システム学部3年)

走り高跳びの選手だった父の血を受け継いでか、子どもの頃からスポーツが好きでした。バドミントンに出合ったのは、中学1年生のこと。ある日、女性の先生に「北村君、バドミントン部を創るから部員を集めて」と答え、いろいろな人に声をかけてバドミントン部ができました。その後、私はネット越しの駆け引きの楽しさに自覚め、めきめきと上達して2・3年生の時には札幌地区の大会で優勝しました。

バドミントンを始めるきっかけを与えてくれた先生は、自らも海外で活躍したアスリートでしたが、その経験を活かした女性ならではの細やかな指導がありました。

例えば、試合の後半でアドバイスをしながらキャラメルをいただきましたが、これは当時ご褒美だと思っていましたが、大人になってそれがエネルギー回復のための糖分補給だったと気づきました。この先生の存在が後の人生に大きな影響を与えることになりました。



着任後は女子バドミントン部の顧問になり、選手を全国優勝させたといいう一心で指導しました。短大時代にインカレで12年連続ベスト8進出。4年制になってから、東日本学生選手権大会団体優勝(平成20年)、全日本学生バドミントン選手権大会ダブルス準優勝(平成27年)を果たしたことは、良き思い出です。

高校はバドミントンの強豪校に進学。顧問にはシャトルを打つ角度によってどんな軌道を描くかなど、理論的なことを教えてもらい度によつてどんな軌道を描くかなどを普及させたいと言う思いから大学では中学・高校の教員免許を取得しましたが、バドミントン部を志しました。当時、北海道の学校で使用されていたシャトルの羽根は二ワトリが主流でした。しかし、道外の強豪校が使つていで、いくら全道大会で優勝しても全国大会ではあっさり負けてしまふ。そうした根本的なところから変えたいと考えていました。

大学を卒業して室蘭工業大学で体育を教えていたある日、父が重い病にかかりました。両親のそばにいたいと考えていた時、高校時代の顧問が北海道女子短期大学(北翔大学の前身)の保健体育科長を紹介してくださいました。その方から女性の体育教員、指導者を育てているというお話を伺つた時、バドミントンと出合うきっかけを与えてくれた先生のことが頭に浮かびました。女性だからこそできることはたくさんある、女性の体育教員や指導者は今後ますます必要になると感じ、北海道女子短期大学に着任しました。



入試担当として道内の高校を訪問することもありました。本学が多くの教員を送り出していること

もあって、訪問先の校長先生は本学の教育にとても理解を示してくれました。教育現場で活躍する卒業生のおかげです。

多くのご縁と支えがなければ、43年間の教員生活を走り切ることはできなかつたと思います。心から感謝しています。

2016年4月～8月 [共通行事予定]

4月	4 (月) 在学生オリエンテーション 5 (火) 入学式 (10:00) 6 (水) 新入生オリエンテーション (~7日) 8 (金) 前学期講義開始 20 (水) 平成27年度学生表彰 (在学生) (12:20)
5月	15 (日) こども学科授業体験会
6月	11 (土) オープンキャンパス①
7月	16 (土) オープンキャンパス② 17 (日) オープンキャンパス③
8月	6 (土) 大学祭 8 (月) 免許状更新講習 (~12日) 12 (金) 夏期休業日 (教職員) (~16日) 21 (日) 部活・サークル見学会 26 (金) 第1期編入学試験 学内公開日 27 (土) 第1期編入学試験 (7号棟・PAL棟立入禁止) 28 (日) 保護者懇談会 (本学)

合格おめでとうございます！

平成28年度
教員採用候補者選考検査
第2次選考合格者数

118名

※平成28年2月19日現在 (卒業生も含む)

今年もたくさんの「せんせい」が生まれます！

北翔大学では、前身である北海道女子短期大学を1963年に開設以来、主に北海道内の教育現場へと多数のせんせいを送り出してきました。長い歴史が培った教員養成のノウハウと、担任教員の親身な指導によって、現在も高い合格実績を誇っています。

その人のキーワードを知れば、その人がもっと魅力的に見えてくる。

personal history Keyword 4

北翔大学 生涯スポーツ学部
スポーツ教育学科 教授

北村 優明 Masaaki Kitamura



学生には体が動かせる限りスポーツを続けなさいと言つています。「子どもが生まれたら子どもと共にスポーツを楽しみ、地域の少年団などジュニアの育成にも携わりましょう。シニアになつたら連盟など組織の一員になり、大会運営や指導者・選手を育成しましょう」と。選手を退いた後にも楽しめ方や役割があると話しています。

6月11日(土)に、オープンキャンパスを開催！ 学科相談や体験授業、学食グルメ体験のほか保護者説明会など多彩なイベントで、学内環境が良くわかり、一足先に遊びの楽しみを感じられます。ご家族や身のまわりで本学に興味をお持ちの方へご参加下さい。お声掛けをお願い致します。各都市より無料送迎バスも運行、学生スタッフ・教職員一同、ご参加を心よりお待ちしております。

今年度をもつて本学を退職しますが、教員生活4年間はあつとう間でした。入試担当をしていました。同じく入試担当の先生方とともに大学でありたいか夜遅くまで話し合つたことも心に残る思い出です。当時話していたことは、卒業生が子どもを入学させたいと思えました。同じく入試担当の先生方とともに大学であります。様々な大学であります。大学にしよう、ということ。学生から「母が卒業生です」と聞くと、あの日思い描いたことが現実になつたんだなと感慨深く思います。

6月11日(土)に、オープンキャンパスを開催！ 学科相談や体験授業、学食グルメ体験のほか保護者説明会など多彩なイベントで、学内環境が良くわかり、一足先に遊びの楽しみを感じられます。ご家族や身のまわりで本学に興味をお持ちの方へご参加下さい。お声掛けをお願い致します。各都市より無料送迎バスも運行、学生スタッフ・教職員一同、ご参加を心よりお待ちしております。

6月11日(土)午前11時 オープンキャンパス スタート！

本学では、このところの経済状況により修学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は、効果的に活用させていただき、有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいたいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

6月11日(土)に、オープンキャンパスを開催！ 学科相談や体験授業、学食グルメ体験のほか保護者説明会など多彩なイベントで、学内環境が良くわかり、一足先に遊びの楽しみを感じられます。ご家族や身のまわりで本学に興味をお持ちの方へご参加下さい。お声掛けをお願い致します。各都市より無料送迎バスも運行、学生スタッフ・教職員一同、ご参加を心よりお待ちしております。



[寄付金 募集期間]

平成31年5月まで
(常時受け入れさせていただきます)

[お問い合わせ]

総務部総務課まで
詳細は本学ホームページ

<http://www.hokusho-u.ac.jp>

をご覧ください。

本学では、このところの経済状況により修学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は、効果的に活用させていただき、有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいたいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本学では、このところの経済状況により修学の継続が困難な学生が増加しており、学生への支援とあわせて、良質な教育環境を今後も維持していくために、寄付金を募集しています。

ご支援を賜りました寄付金は、効果的に活用させていただき、有能な人材の輩出、社会に役立つ研究成果を通して、広く社会に還元し、貢献してまいります。

ご寄付をいたいた金額に税制上の優遇措置を受けることができますので、企業等法人及び個人の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

6月11日(土)に、オープンキャンパスを開催！ 学科相談や体験授業、学食グルメ体験のほか保護者説明会など多彩なイベントで、学内環境が良くわかり、一足先に遊びの楽しみを感じられます。ご家族や身のまわりで本学に興味をお持ちの方へご参加下さい。お声掛けをお願い致します。各都市より無料送迎バスも運行、学生スタッフ・教職員一同、ご参加を心よりお待ちしております。

6月11日(土)に、オープンキャンパスを開催！ 学科相談や体験授業、学食グルメ体験のほか保護者説明会など多彩なイベントで、学内環境が良くわかり、一足先に遊びの楽しみを感じられます。ご家族や身のまわりで本学に興味をお持ちの方へご参加下さい。お声掛けをお願い致します。各都市より無料送迎バスも運行、学生スタッフ・教職員一同、ご参加を心よりお待ちしております。

